

KUMIYAMA MIZUBE NEWS LETTER

第1回・第2回 パートナース(仮)会議を開催しました！

2025.09発行

■ パートナース(仮) 会議がスタートしました！

KUMIYAMA MIZUBE STATION PROJECT は、久御山町が水辺を活かしたまちづくりの拠点を、みんなの「やってみたい！」を形にしながら育てていくプロジェクトです。これまでのトライアル・ワークショップを経て、拠点を運営する組織づくりに向けた会議へとステップアップしました。

トライアル・
ワークショップ

春のトライアル

パートナース
(仮) 会議

秋のトライアル

運営組織
立ち上げ！！

■ 第1回・第2回 パートナース(仮) 会議を開催しました！

第1回「トライアルやってみてどうだった？」

第1回目のパートナース(仮)会議では、5月11日(日)に実施した春のトライアルのふりかえりを行い、それを踏まえて秋に実施したい企画の共有を行いました。参加者からは、予想以上に盛況であったことへの喜びの声や、それぞれの担当企画に関する反省点などの感想が寄せられました。

==== 第1回開催概要 =====

〈日時〉 2025年6月30日(月)
19:00~21:00

〈場所〉 久御山町役場

〈参加者〉 20名



第2回「秋のトライアルでやってみたいことを企画しよう」

第2回目のパートナース(仮)会議では、宇治川の水辺でやりたいことや久御山 MIZUBE PROJECT のイメージを再度共有し、今後のパートナースの方向性と秋のトライアルについて具体的に検討しました！水辺でやりたいことに加えて、この場所が将来どんな場所になったらうれしいかについても議論しました。

==== 第2回開催概要 =====

〈日時〉 2025年8月4日(月)
19:00~21:00

〈場所〉 久御山町役場

〈参加者〉 13名



■久御山の水辺で実現したいことを改めて考えてみよう！（第1回）

春のトライアルで実施した企画をふまえて、「秋のトライアルではこんなことやりたい！」というアイデアを発表しました。水辺でやってみたいことが、全部で20企画も集まりました！

1. みんなでダンス



音楽と一体に！みんなで自由に踊って心も体もリフレッシュ！

2. みんなでヨガ



水辺空間でゆっくりとヨガ。自己を開放して新たな発見を！

3. BMX・MTB 体験&デモンストレーションショー



音楽と一体に！みんなで自由に踊って心も体もリフレッシュ！

4. 宇治川で SUP



宇治川の豊かな自然の中で SUP の思い出を作りましょう！

5. 久御山の新名物「カレーとちゃんこ」



水辺空間でゆっくりとヨガ。自己を開放して新たな発見を！

6. 京野菜でお鍋



京野菜の魅力発信！こたつで味わうあったかお鍋

7. 秋の大運動会



子どもから大人まで、本気で楽しめる運動会を開催したい！

8. 水辺でキャンプ



川辺で過ごす特別な夜、みんなで繋がるアウトドア体験！

9. 宇治川で釣り大会



腕前関係なし！みんなでワイワイ楽しむ釣り大会！

10. イカダづくり大会



廃材リサイクルで挑戦！みんなで作るワクワクイカダ体験！

11. 宇治川で御柱祭り



斜面を転がす御柱！迫力満点の体験で、久御山の新名物に！

12. 水辺で BBQ



水辺の自然を感じながら、家族や仲間と楽しむアウトドア体験！

13. 水鉄砲イベント



びしょ濡れ必至！みんなで楽しむ夏の水遊びイベント！

14. 水辺でドッグラン



開放的な川辺で、愛犬と一緒にのびのび遊ぼう！

15. ラジオ体操



朝からスッキリ！みんなで楽しく健康ストレッチ。

などなど、これらのアイデアの実現に向けて、現在検討中です！

■みんなで「こんな水辺になったらいいな」を考えてみよう！（第2回）



みんなで話し合ってルールを決めながら、水辺の楽しみ方をどんどん広げていきたい！

日常的に集まれて、色々な風景やストーリーが生まれるような場所がつくれたらいいな…。



花火や運動会、サマースクールなど、季節ごとに色々なことが楽しめる場所にしたいね。

地域みんながひと休みできて、遊びに来た人も楽しめるような場所があったらいいな！



■原田先生にご話題提供をいただきました！

大阪成蹊大学で観光まちづくり、食と農の地域づくり、卸売市場を専門に研究・実践されている原田先生に、久御山町の資源活用や水辺と産業・観光の関係についてお話いただきました。

1. 春のトライアルのふりかえり

春のトライアルでは、水辺アクティビティの人気と大人から子どもまで高いニーズを実感しました。河川敷の開放感は大きな魅力で、将来的にはデイキャンプ的な過ごし方も有効です。また、地域の歴史を感じ語れる場としての価値、個性的な出店者との交流の楽しさも印象的でした。クルーズ船は出発到着の演出がドラマチックで、上質な体験として発展できるポテンシャルを感じました。大空間とヒューマンスケールな空間の両立が今後の鍵だと考えます。

2. 地域の拠点としての役割

久御山町は住民の約7割が愛着を持ち、半数以上が定住を希望する地域であり、農作物や景観に恵まれた地域です。また、交通利便性が高いことから、道の駅的な拠点を整備することで、農産物直売や観光農園との連携、体験や交流の場を提供できます。また、観光農園の課題である広報・予約、駐車場やトイレ整備、繁閑の差も、道の駅をインフラとして活用すれば対応可能です。日本の果樹はインバウンド需要も高く、京都・大阪への近接性から訪日客の誘致も期待できます。若手が参入するいちご農園のカフェや加工品開発など多様化とも相性がよく、久御山に拠点を置く合理性は大きいです。

3. 町内の企業や学校との連携

久御山町は人口約1.5万人に対し、23,000人を超える従業員を抱える企業群や唯一の公立高校を有し、町外から通う人材との関係づくりに大きな可能性を持つ地域です。企業にとっては町内立地そのものが誇りや魅力となり、農産物の社員食堂利用や福利厚生としての体験型プログラムなど、多様な連携が可能です。また、高校生にとって多感な高校時代を町で過ごすことは、将来の優良な関係人口育成につながります。特に町外から通う約500名の生徒との交流や体験の場を広げることで、久御山を「ふるさと」と感じてもらうことが期待できます。こうした地域の企業と高校との連携を通じ、久御山で行うこと自体に独自の意義が生まれます。



原田先生のお話の様子

■武田先生にご話題提供をいただきました！

大阪公立大学でランドスケープを中心に、都市デザインやまちなかの活動づくりの研究・実践をされている武田先生に、トライアルを通じた住民活動の大切さや組織の在り方についてお話をいただきました。

1. グッとくるとはまちとは？

まちを魅力的に感じるためには「グッとくる瞬間」が不可欠です。その感覚は大きく二つに分けられます。ひとつは目の前に現れる圧倒的な光景や美しい対象に惹かれる「スペクタクル」であり、もうひとつは日常の中で背景にある物語や人々の関係性に触れることで心が動かされる「シーン」です。都市の風景は、この二つの要素が揃うことで初めて豊かさを持ちます。さらに、この関係を恋愛に例え、瞬間的に強く惹かれる「恋」と、長く続けて愛する「愛」の両方が備わる町こそが魅力的です。ブリュッセルのフラワーカーペットのように、特別な光景と日常的な集いの双方があることが重要と考えます。

2. 一人でも上質に過ごせる場所

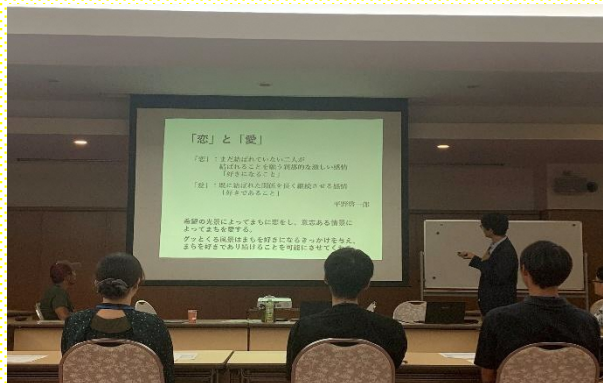
平野啓一郎は、「分人主義」の思想について、人は状況や関係性に応じて異なる人格を持ち、その中で一つでも好きな自分を見つければ自分を肯定できると説明しています。この考えを都市や場に当てはめると、「ここにいる自分が好きだ」と思える場が多いほど、その町は住みやすくなると言えます。

日本のまちづくりは「賑わい至上主義」に偏っている現状がありますが、一人でも静かに過ごせる空間があることも大切です。また、共同浴場のように同じ場を共有することで緩やかなつながりや安心感が生まれる「共同（common）」の在り方が大切です。まちづくりはイベントや賑わいを追い求めるだけでなく、人々が自然に自分を肯定できる環境を整えることが重要と考えます。

3. 長く付き合える都市

都市は短期的に盛り上げるのではなく、長期的に「今日より明日が少し良くなる」と感じられる状態を続けることが理想です。そのためには、明確な長期ビジョンを市民全体で共有することが必要です。例えば、コペンハーゲンのフィンガープランの事例は数十年単位で継続され、市民の暮らしと共に発展を遂げてきました。また、一人の強いリーダーに依存するのではなく、多数の弱いつながりが連鎖的に広がることによって、強い都市が生まれると考えます。

まちづくりは人々の現実的なニーズに応えることにとどまらず、潜在的な欲求やまだ気づかれていない関心を掘り起こす「欲望のエデュケーション」が不可欠です。そのうえで、与えられた選択肢から最良を選ぶ「グッドムービー」型の姿勢ではなく、自らゼロから新しい価値を創り出す「ナイスパーティー」の発想が今後の町の成長に必要と考えます。



武田先生のお話の様子

～今後のスケジュール～

▶ 第4回パートナーズ（仮）会議は

9月29日 に開催予定！

秋のトライアルに向けて、みんなで企画をブラッシュアップしていきます！

「新しく参加してみたい！」「私もこんな活動してみたい！」という方や「まずは少しだけ覗いてみたい」という方も大歓迎です。是非この機会にご参加ください！

応募フォーム

Instagram

応募申込は
こちら！



KUMIYAMA_MIZUBE